

# 第1回 LGBT と教育フォーラム in 金沢

SDGs 「誰も置き去りにしない」から考える、地域コミュニティにできること



LGBTをはじめとする性的少数者（セクシュアル・マイノリティ）の存在や抱える困難については、様々な活動により全国的に認知されつつあります。一方で東京などの大都市圏と比べると、地方では自らカミングアウトできる当事者は少なく、セクシュアル・マイノリティに関する事柄は身近な問題として捉えにくくなっています。

2015年9月に採択された国連持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals : SDGs）は、「誰も置き去りにしない」という哲学のもと、すべての人が平等に自分らしく暮らすことのできる社会の実現のため、様々なステークホルダーがパートナーシップを結び、取り組むことを促しています。本フォーラムでは、教育現場はもちろん、企業、自治体、市民社会の立場での知見と経験を集め、誰もが住みやすい社会づくりについてLGBTを軸に議論し、金沢から「地域でのSDGs実践モデル」を発信することを目指します。

- 日時 2017年11月23日（木・祝） 10:30～16:15 (16:30-18:30 レセプション)
- 会場 石川県政記念 しいのき迎賓館 3F セミナールーム B  
ネットワーキング・レセプションは2F イベントホール
- 参加費 無料（ネットワーキング・レセプションご参加の方は 1500円を頂戴します）
- 登録 専用イベントページより、事前にお申し込みください。（ネットワーキング・レセプションにご参加の方はその旨備考欄にご記入ください）  
<http://ouik.unu.edu/events/1417>
- お問合せ メール: [unu-iasouik@unu.edu](mailto:unu-iasouik@unu.edu) 電話:076-224-2266



(託児サービスの一部補助があります。詳しくはウェブサイトをご覧ください)  
その他配慮の必要な方は申込みの際に備考欄にてお知らせください

- ❖ 主催: 「LGBT と教育フォーラム」実行委員会
- ❖ 共催: 国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット(UNU-IAS OUIK)
- ❖ 協力: レインボー金沢、認定 NPO 法人グッド・エイジング・エールズ
- ❖ 後援: 国連広報センター (UNIC Tokyo)、石川県、金沢市、公益社団法人石川大学コンソーシアム、公益社団法人金沢青年会議所、SDGs ビジネスコンソーシアム金沢、北陸中日新聞、北国新聞

## プログラム

### ◆10:30～12:00 セッション①

「教師という立場から考える、子どもたちが求めるもの」

<登壇者>

- ・洞庭澄子（石川県立金沢二水高校 教諭・教育相談室担当）
- ・鈴木茂義（東京都文京区にてオープンリーゲイの小学校教師として活動）
- ・森田一矢（金沢大学医学部生。IFMSA-Japan・SCORA 活動に参加）

<モデレーター>

谷口洋幸（高岡法科大学法学部教授）

### ◆13:00～14:30 セッション②

「2020年を見据えた、スポーツ・文化を通じた教育のあり方」

<登壇者>

- ・馳浩（衆議院議員／LGBTに関する課題を考える議員連盟 会長）
- ・藤原和士（YouTuber。等身大 LGBT ムービーでかずえちゃん名で活動）
- ・太田尚樹（大阪出身のゲイ。LGBTをテーマにアニメや記事を配信するエンタメサイト『やる気あり美』を運営）

<モデレーター>

杉山文野（東京レインボープライド代表、元フェンシング日本女子代表）

### ◆14:45～16:15 総括セッション

「地域における SDGs X LGBT —市民の学びの場づくりとは—」

<登壇者>

- ・河上伸之輔（公益社団法人金沢青年会議所）
- ・松中権（認定 NPO 法人グッド・エイジング・エールズ代表、金沢市出身）
- ・岩本 健良（金沢大学人間科学系／人文学類准教授）

<モデレーター>

永井三岐子（UNU-IAS OUIK 事務局長）

### ◆16:30～18:30 ネットワーキング・レセプション

「金沢で LGBT と語る、学ぶ、つながる！」 2階イベントホール 参加料：1,500円

